







特集 全国各地の青年部活動レポート

"明日への創造 地域に挑むYEG"

異業種・同業種交流そして地域連携軸...交流こそYEGの原点。ネットワークづくりが、若き企業家集団であるYEGの課題です。変革の時代を、それぞれの地域で奮闘する青年部は、たくましく切り開こうとしています。北から南から寄せられた青年部レポートです。

Jリーグの夏季合宿を恵庭に 恵庭商工会議所青年部 北海道ブロック



現在、当青年部では、恵庭市の恵まれた立地条件を活かし、Jリーグの夏季合宿の誘致に向け、運動を展開しております。このためには、選手のグラウンドが最も必要とされており、当市には1面もないのが現状です。効果的に利用出来る多目的広場を建設すると共に近隣市町と連携を計り道中圏をJリーグの合宿のメッカに...

F-1通じ「出会いふれあい」 鈴鹿商工会議所青年部 東海ブロック



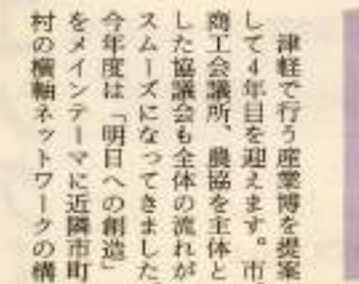
若者の街、鈴鹿。その代表とも言える「F-1」F-1世界選手権の日本グランプリレースが鈴鹿サーキットで開催されています。このビッグイベントに合わせて当青年部では、サーキット内や周辺の主要幹線道路、駅などにフェルカムの気持を込めて各々のほろ旗を揚げたり、市内の83店舗の露店や鈴鹿市内一円で「出会いふれあい」情報マップF-1特号を10万部を配布しました。...

「商工まつり」の中核的存在 和泉商工会議所青年部 近畿ブロック



当青年部は、昭和53年7月和泉市商工会議所青年部として発足し、平成6年4月商工会議所青年部として新設にスタートしました。現在の会員数は80名で組織・総務・研修・事業の4委員会から構成されています。主な事業としては経営に関する研修会の開催をはじめ、地域振興事業、福祉推進事業等数多くの事業を実施しております。中でも、地域振興事業として、毎年秋に開催しております「和泉市商工まつり」が都市活性化フェ...

つがる産業博'94"を終えて 弘前商工会議所青年部 東北ブロック



津軽で行う産業博を提案して4年目を迎えます。市、商工会議所、農協を主体とした協議会も全体の流れがスムーズになってきました。今年度は「明日への創造」をメインテーマに近隣市町村の横断ネットワークの構築に向けて、我が青年部特別委員会が昨年4月より走り回りました。その結果、県内より26町村の参加は今年度には「明日への創造」以来です。11月3日より4日間、約3万人の人々で賑わう産業博となりました。開期中、参加町村懇談会を...

スポーツ文化の創造を目指して 平塚商工会議所青年部 関東ブロック



思えば平成5年の夏、ベルマーレ平塚・Jリーグ入り絶望的」とマスコミ各社の報道から1年半余り。昨年のJリーグ後期二コスシリーズでは2位、元日にシわれた天皇杯では堂々の優勝。新聞の紙面に「平塚」の2文字が躍ることは、我々YEGも喜ぶことながら、市民に街に対する誇りと大きな感動を与えてくれることは確かです。我々平塚YEGは、ベルマーレ平塚の支援活動を行うと共に地域のスポーツ文化の向上に寄与すべく、「小学生駅伝競走大会」を毎年実施。市内のサッカー、野球、バレーボールなどのチームに力を託す。参加チームも当初40チーム余りだったが、今では100チームを超える規模の大会となりました。その陰には市体...

「大名行列」を復活 柳井商工会議所青年部 中国ブロック

昭和63年3月商工会議所8番目の息子(部会)として、青年部は誕生致しました。我々青年部のモットーは、結果はその後、一見いかげんなような、トライ精神です。そんな我々の主な活動は次の通りです。①柳井天神春祭り・大名行列の実施。古くより行われていた大名行列が、様々な理由で3年中断していましたが、平成5年に青年部が復活させ、今後も継続して行く。...

10周年で、市民にふるまい鍋 今治商工会議所青年部 四国ブロック

今治商工会議所青年部創立10周年記念事業・式典・懇親会を11月5日に開催しました。記念事業は、本町1丁目商店街で、来島の海の手をふんだんに盛り込んだ来島水軍鍋2千人分を市民にふるまいました。会場には直径1.5メートル、高さ1.3メートルの大釜を据え、タイ100匹、クルマエビ2千匹をはじめ、厚揚げ、サトイモなどを、今治郷土料理普及協議会の協力により調理しました。昼前から買物客や学校帰りの小中学生が列をなし、約2時間で2千人分が底をつきました。そのほか、常盤町2丁目商店街では、11種類の花の種も千袋とタイ米のポップライス千袋を無料配付しました。...

好評! 市民に開かれた講演会 五泉商工会議所青年部 北陸信越ブロック



当青年部では、設立以来活動目標にもあるように、青年部員としての自己啓発と、自己啓発をはかること、地域のみなさんに青年部の名前を知らせて中央部活動のPRをかねて公開講演会を開催しています。過去には、野村克也氏、無着成恭氏、新堀博明氏、笹沢左保氏を招き、部員はもとより多くの市民から聴講していただき好評を博しています。今年度も、担当委員で限られた予算の中で講師選びが始まり、数々誘々意見が出された中、メンバーの知人の紹介で、11月19日、フジテレビ「スーパータイム」キャスターの露木茂氏に依頼する事となり、その後メンバーで手作りのポスターを作成したり、チケットを配布するなどしました。当日は、200人を超える市民の皆さんが集まり、「テレビ時代を語る」をテーマに、テレビ報道の裏話や、コミュニケーション主体としての役割や社会と与える影響、情報の見分け方、テレビとの付き合い方などの講演を聞き大変参考になりました。今後、メンバーの自己研鑽と地域活性化のため継続して行きたいと思っております。

出逢う喜びを再発見! 鹿兒島商工会議所青年部 九州ブロック



こんにちは、みなさん鹿兒島の青年部の私たち、経営情報委員会、経営。こんなには、みなさん鹿兒島の青年部の私たち、経営情報委員会、経営。こんなには、みなさん鹿兒島の青年部の私たち、経営情報委員会、経営。...



結び付きであり、迷う前に何にでも積極的に挑戦する姿勢です。最後に、柳井の徳田俊夫が、平成7年度、中国ブロック代表理事を勤めさせていただきました。...





